



# め た せ こ い あ

至 創 努 校  
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937  
電話 (0856)78-0029 FAX (0856)78-0742  
HP アドレス <http://yoshika.ed.jp/>

故中澤康春先生に感謝の思いを込めて

吉賀高等学校 校長 熊谷 修山

平成27年度に、出雲市在住の中澤悦子様から、吉賀高校の教育活動に役立ててほしいということで、県教委を通じて100万円ものご寄付をいただきました。大変遅くなりましたが、中澤様への感謝の思いを込めて本号でご紹介をさせていただきます。

中澤様は、ご自身が養護教諭として県立高校に長くご勤務されていて、三刀屋高校を最後にご退職なされ、現在は日本赤十字の活動に従事しておられる方です。今回のご縁は、中澤様のお亡くなりになったご主人の中澤康春先生が、昭和47年4月から51年3月まで初任でご勤務なさっていた吉賀高校と、その後昭和51年4月から53年3月までご勤務なさっていた益田農林高校（現益田翔陽高校）の2校に、直接ご主人の思いを届けたいとお申し出をいただいたものです。

本校の沿革をひもといてみますと、中澤先生がご勤務なさっていた昭和47年から51年というのは、当時の吉賀高校は1学年3クラスで、昭和49年度に一年だけ卒業生が99名という年がありますが、それを除けば毎年120名を超える卒業生を輩出していた、まさに吉賀高校華やかかなりどころだったと思います。現在も本校は小さいなりに活気にあふれていますが、当時は400名近い生徒が在籍する文字通り活力のある学校だったと思います。そしてその吉賀高校で、中澤先生が熱い思いを持って生徒と触れあっておられたことは想像に難くありません。中澤康春先生のお名前に触れて、当時を懐かしく思い出された吉賀高校卒業生の方も多いのではないのでしょうか。中澤先生のご遺徳を偲び、慎んで哀悼の意を捧げたいと思います。

さて、中澤様のこのご縁で頂戴したご厚意に対しまして、吉賀高校として大切に、そして長く教育活動に役立たせていただくために、ICT 機器の購入に充てさせていただくこととしました。具体的には、短焦点のプロジェクタを4台、ポータブル・スクリーンを4台、書画カメラ2台、そして加えて体育館用の時計を1台購入しました。書画カメラは、生徒がノートなどに書いたものをプロジェクタですぐにその場でスクリーンに映し出せる大変便利なもので、今後アクティブラーニングでグループで考えたものを全体で共有する時などに大変有効な機器です。プロジェクタのうち1台は管理棟選択教室につり下げで固定（写真下）しましたが、他の3台はキャスター付きのワゴンに乗せてHR 教室で必要なところに移動させて使います。スクリーンもマグネット式で黒板に貼り付けることができ、教室移動が容易で使いやすくなっています。

ICT 機器の整備は、学習教材の視覚化により学習内容の深化と授業の効率化を図るために、大変重要なそして喫緊の課題でした。それが、今回の中澤様のご厚意によって、吉賀高校に整備できましたことは、生徒にとりましても教員にとりましても大変幸せなことと思っています。これからは、整備させていただいた機器を大切に取り扱い、何よりも生徒の学力向上を目指して有効に活用させていただきたいと思っています。最後に、中澤様のご厚意に対しまして心よりお礼を申し上げ、ご紹介とさせていただきます。中澤様、誠にありがとうございました。



## 祝 ・ 全 国 大 会 出 場 決 定 ！

### サッカー部 ー第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会中国地域大会・優勝ー

6月26日(日)に鳥取県湯梨浜町あやめ池スポーツセンターで開催されたフットサルの中国地域大会で、吉賀高校サッカー部が念願の優勝を果たしました！本大会は、8月4日(木)～7日(日)に宮城県仙台市で行われます。

【予選結果(リンク方式)】

吉賀 6-0 熊毛南 吉賀 8-3 米子松蔭  
作陽 4-0 修道 作陽 5-2 熊毛南 修道 8-0 米子松蔭

【最終結果】第1位 吉賀：勝点6、得失点差+11

【顧問コメント】中国地域大会出場の折には、皆様より温かいご声援をいただき心強く予選に臨むことができました。皆様の熱い思いを強く胸に持ち闘った結果、優勝できたと思います。特に、選手を幼い頃から導いてこられた小・中学校のサッカー指導者や地域の皆様の継続的・組織的な育成の賜物と改めて感謝申し上げます。「全国大会での挑戦」という素晴らしい機会を与えていただきましたが、「小さな学校から大きな夢を」叶える気持ちを強く持ち、堂々と闘ってまいります。引き続きさせていただきますこと、お願いいたします。(高橋)

朝日新聞(7月2日)より



### 女子バレー部 ービーチバレー・ジャパン女子ジュニア選手権大会島根県予選大会・優勝ー

7月10日(日)に石見海浜公園で開催されたビーチバレーの島根県大会に吉賀高校女子バレー部から5ペアが出場し、2年生の茅原なつき・小田さくらペアが激戦を制して見事に優勝を果たしました！茅原なつき・小田さくらペアは、8月11日(木)～14日(日)に愛媛県伊予市の五色姫海浜公園で開催される本大会(16マドンナカップ in 伊予市)に出場します。

【結果詳細】 1回戦：吉賀(茅原な・小田) 21-9 出雲農林  
2回戦：吉賀(茅原な・小田) 21-7 浜田商業  
準決勝：吉賀(茅原な・小田) 29-27 出雲農林  
決勝：吉賀(茅原な・小田) 28-25 出雲農林

【顧問コメント】女子バレーボール部の生徒10名・5ペアが、今回初めてビーチバレーの大会に出場しました。体育館でビーチバレーの動きの練習はしましたが、実際に砂の上で風を受けながらプレーすることは初めてで、戸惑いも多かったと思います。そんな中、茅原・小田ペアは1、2回戦を危なげなく勝ち上がり、準決勝に進みました。準決勝では、出雲農林の3年生ペアと対戦し、終盤までリードを許しながら、逆転で勝利をおさめました。続く決勝戦、同じく出雲農林の経験豊富な3年生ペアと対戦しました。序盤3-10と大きくリードを許しましたが、サーブと粘りのプレーで徐々に追い上げ、中盤で追いつく展開となりました。中盤以降、サーブミスが響きなかなかリードを奪えず、終盤を迎えました。勝負所で、サーブが決まり相手のミスにも助けられ、28-25で全国大会への切符を手に入れました。ビーチバレーは風の動きをよんだり、砂の上でのジャンプの仕方や動き方、戦術の立て方など、いかにビーチで練習したかが試されるスポーツです。全国大会までに練習を重ね、地域の方々や、先生方・生徒のみなさんの期待に応えられるよう精一杯戦いたいと思います。応援よろしくお願いたします。(上野城)



## 新旧生徒会執行部役員交代

生徒総会にて生徒会執行部の役員交代が行われ、2年生を中心とした新役員が決定しました。9月のよしか祭をはじめ、新役員が企画・運営する行事や諸活動にご期待下さい。

生徒会長：寺戸光輝 副会長：泉文媛 総務：村上普善 書記：栩木芙紀子 会計：黒田健文化・放送委員長：藤本真衣 体育委員長：小田さくら 保健委員長：山口翔 図書委員長：大庭智里

【新生徒会長新任の挨拶】2年 寺戸光輝

今年度の生徒会執行部の活動目標は「生徒全員の個性が活かされる学校づくりをする」です。よしか祭等の行事などでは生徒全員が達成感を味わい、盛り上がるものになるよう尽力していきたいと思えます。また、日々の学校生活も充実したものにし、一人一人の個性がさらに輝くような学校にしていけるよう頑張りたいと思えます。

今年度のよしか祭のテーマは「輝～shining our abilities～」です。「ability」には「才能・できること」という意味があります。人数の少ない吉賀高校では一人一人の役割がとても重要になり、その人にしかできないこと、才能を発揮する機会がたくさんあります。そしてその機会が最も増えるのがよしか祭だと思います。そのよしか祭で一人一人の個性が輝けるようにという思いで、このテーマに決定しました。まだまだ未熟ですが、生徒会長として自分の意志をしっかりと伝えられるようにし、自覚と責任を持って生徒会執行部のメンバーと一緒にこの吉賀高校を盛り上げられるように頑張りますので、よろしくお願いします。

【旧生徒会長退任の挨拶】3年 松田孝頼

この一年間は本当に濃い一年になりました。中でも一番印象に残っているのは、よしか祭です。執行部としての最初の仕事で戸惑いながらも、この年に初めての試みである「ディベート」や、生徒会企画「アタック16」を行いました。特に「アタック16」は好評で、終わった後で地域の方々などに「おもしろかったよ」と言われ、とても嬉しかったのを覚えています。苦勞して考えて作り上げたものが成功に終わり、大変良かったと思えます。執行部での「盛岳」の制作は、作らないといけないう量の量に驚きましたが、執行部の全員で仕事を割り振ることができ、スムーズに完成させることができました。難なく仕事をこなす執行部のみんなに感動しました。ありがとうございました。

生徒会長としての仕事は、本当に大変で潰れそうになりましたが、執行部や先生方、地域の方々など、色々な方向から助けていただきやり遂げることができました。これからは、新生徒会長を中心に新執行部が一致団結して吉賀高校を盛り上げてくれると思えます。今まで本当にありがとうございました。

## 心の扉 一人権・同和教育HR

6月16日(木)の6限に1・3年生を対象として、人権・同和教育ホームルームの公開授業を実施しました。1年生は「人間関係づくり」をテーマとして行いました。インタビューゲームなどを通じて、ものの見方や考え方について、お互いの違いを認め合える人間関係を築くことの大切さを学びました。普段はややおとなしい1年生たちが今回の授業では意欲的に話し合い、伝え合い、楽しみながらコミュニケーションをとっている姿が印象的でした。

3年生は「就職差別から学ぶ」をテーマに、生徒たちが将来体験する面接試験を想定して模擬面接も設定して授業展開しました。面接の中で何が不適切なのか、何故人権侵害にあたるのかを指摘して、差別的な質問があったらどうすればよいのかについても考えました。本来見るべき「能力や適性・意欲」と、それとは無関係な質問を確認して、自らの「差別を見抜く目」を養い、差別解消に向けての意欲を高めました。



## 中国大会 結果報告

陸上部の澄川結菜さんが、第68回中国高等学校陸上競技対校選手権大会の円盤投げに島根県代表として出場しました。

【顧問コメント】大きな会場でかつ、他選手の棄権で試技順が1番となり、緊張する中で競技スタートだったせいかわずかには届きませんが、自己ベストを更新することができました。

中学高校と6年間続けてきた陸上競技の集大成を、最後は晴れやかな笑顔で終えることができました。応援ありがとうございました。(毛利)



## 文化部の活動

### 写真部 ー春季写真コンクールー

6月10日高文連春季写真コンクールに出品しました。吉賀高校写真部からは24点出品し、特選3点(3年1組 松田あずみ、3年2組 桑原悠菜、3年2組 田屋速斗)、入選5点(3年2組 河村春輝、3年2組 桑原悠菜、3年2組 田屋速斗、2年1組 永見雄大 2点)が入賞しました。春季コンクールの特選作品は平成28年度 島根県高校写真展に出品することができます。島根県高校写真展は、益田市のグラントワで12月2日(金)～4日(日)の期間で開催予定です。(写真は特選作品:左から順に、田屋「流れ」、桑原「いいだろ」、松田「あ～ひま」)



## 益田地区高体連大会で大健闘!

7月13日(水)に益田地区の各高等学校代表が対戦する益田地区高体連大会が行われ、吉賀高校代表として選出された28名が男女バレーボールと男女バスケットボールに出場しました。その結果、女子バレーボールが優勝、女子バスケットボールが準優勝という優秀な成績を収め、吉高生の存在感を存分にアピールしてくれました。

【結果】女子バレーボール 優勝  
女子バスケットボール 2位  
男子バレーボール 3位  
男子バスケットボール 3位



### 中高一貫教育だより ー吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内)ー

#### 1学期をふり返って

平成28年度が始まって、あっという間に1学期が終わりました。この間中高一貫教育として吉賀高校と町内4中学校とが連携し、数・英・国を中心とした授業交流、吉賀高校1日体験入学、合同職員会議など、いろいろな活動が行われました。それぞれの場面でたくさんのご支援をいただいたことに心から感謝いたします。

なお今後も、8月2日(火)～4日(木)のよしか塾をはじめ、9月2日(金)～4日(日)にはよしか祭があります。さらなるご支援をよろしくお願いします。